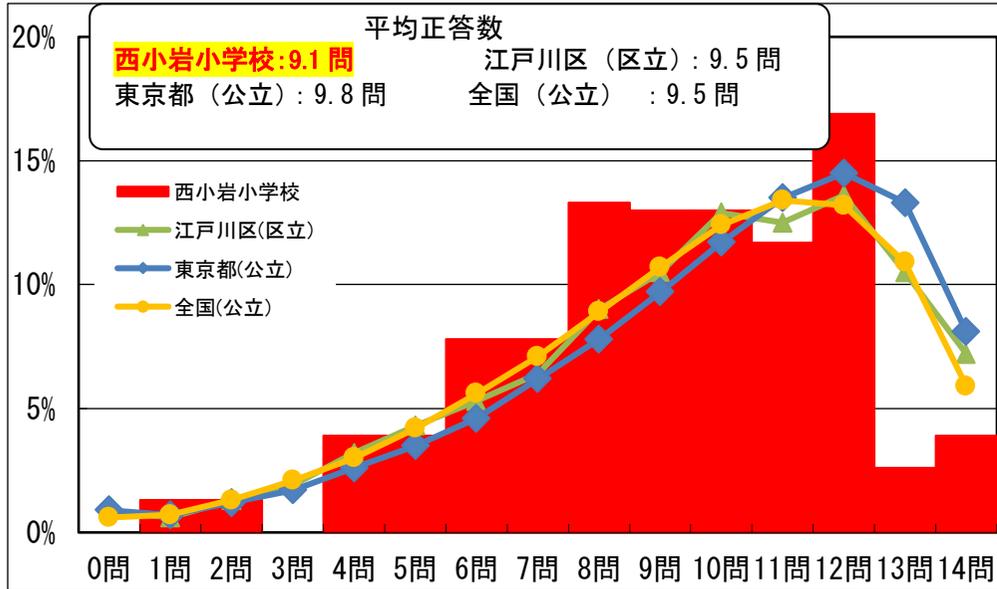


令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】西小岩小学校

正答数分布



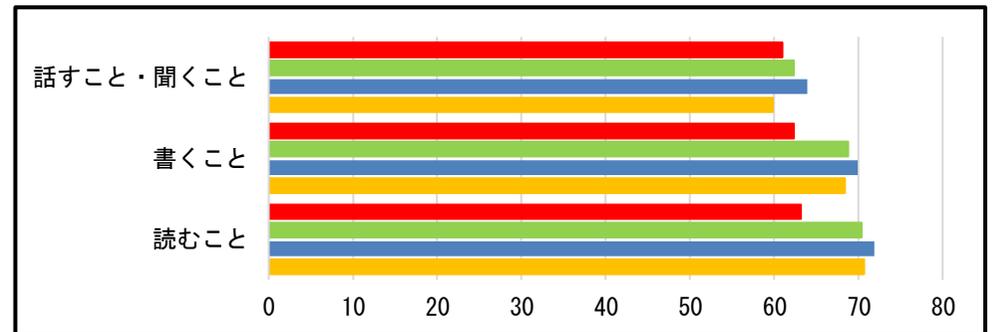
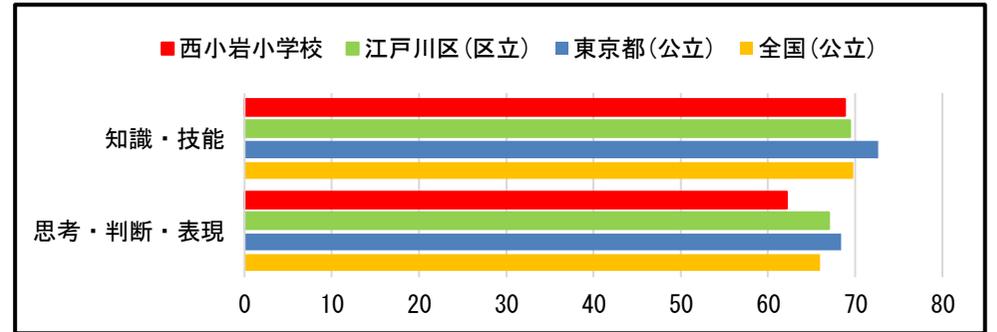
<四分位における割合(都全体の四分位による)>

上位 ← → 下位

国語	A層 12~14問	B層 10~11問	C層 8~9問	D層 0~7問
西小岩小学校	23.4	24.7	26	26
江戸川区(区立)	31.3	25.4	19.5	23.8
東京都(公立)	35.9	25.2	17.5	21.4
全国(公立)	30.0	25.8	19.6	24.6

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、児童数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。上の表では、四分位によって児童をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の児童の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

「領域別」の結果



【平均正答率の差】

西小岩小学校	65%
江戸川区(区立)	68%
東京都(公立)	70%
全国(公立)	67.7%
都との差	-5ポイント

%

【分析結果と授業改善に向けて】

- ・知識・技能に関しては、-1とそこまで落ち込んでない
 - ・思考・判断・表現は、-3.8と低くなっている
 - ・無回答率が記述式で極端に高くなってしまっている。
 - ・記述式の正答率が-9.4と極端に低くなっている
- 思考力・判断力・表現力が足りず、記述式の問題に筋道を立てて自分の考えを表現できないという児童が多い。また聞かれていることが理解できないため、記述式で何を書いているのかわからず書けない児童が多い。